頑張る高校生

The Power of Vocational High Schoolers

高知商業高校
ジビエ商品開発・販売促進部
Keep Changing, Keep Challenging

全国「商い甲子園」大会 3連覇

令和８年10月25日（日）に、高知県安芸市にある安芸本町商店街で、第19回全国「商い甲子園」大会が開催されました。ジビエ部は令和６年度の初優勝「岩崎 弥太郎賞」以来、**３年連続の優勝**となりました。



商い甲子園大会優勝の瞬間

日頃の販売実習の経験値を活かす

大会では、２時間30分という短い時間で、接客力、商品の独創性、演出などが評価されます。ジビエ部は、日ごろの販売経験から、制限時間内に商品を売り切るために、生鮮食品の注文数を緻密に計算し、新商品開発に使用した県産しょうがの詰め放題タイムセールなどの演出を計画しました。

降雨のため、販売時間が予定よりも45分短縮される中、生鮮食品を完売させることができました。また、悪天候下での競技では思うようにベストパフォーマンスを発揮できたとは言えませんでしたが、３連覇を達成しました。





販売と演出に工夫をこらす



龍馬に思いをはせて

ジビエ部、新商品「しゃもしか丼」発表

イラスト：土佐市立蓮池小学校児童のみなさん

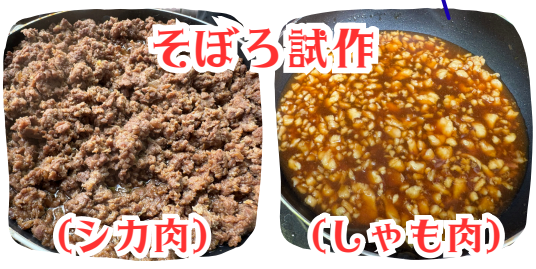


「しゃもしか丼」

災害時の非常食をいっしょに考えて！

令和８年２月、土佐市立蓮池小学校５年生の皆さんから、「災害時の非常食をいっしょに考えてほしい」というご提案をいただきました。最初に「人々に広く受け入れられるジビエ料理とは？」という問いを立て、約1,200人にアンケート調査を実施。ジビエに対する抵抗感では、７年前の調査と逆転する形となり、少しずつジビエが受け入れられるようになったと実感しました。しゃも肉について「知っているが食べたことがない」という意見が大半でした。

そこで、蓮池小学校とジビエ部は、龍馬に焦点を当て、彼が愛したしゃも肉と高知のシカ肉を使用した「そぼろ丼」の開発に着手。高知の隠れた地場産品をPRしていきます。





小学校での打合せのようす

高知の街路市まるごと体験祭（大旺新洋おまち多目的広場）

11月８日（日）高知市主催のイベントで発売開始